

みんなの切実な声にこたえます



日本共産党の市民アンケートにご協力いただき、ありがとうございました。

寄せられた声の一部をご紹介します(原文抜粋)。

切実な願いを政治に届け、実現に全力を尽くします。

日本共産党

消費税増税の中止を！

- もうお金（年金など）は少ないので、野菜や米も高くなっているのに、増税なんかされると…（70代・年金生活）
- もうこれ以上増税しないでください。ますます苦しい生活になります（60代・年金生活）
- ご飯食べれなくなる（30代・非正規勤め）

国民健康保険税が高すぎる

- アルバイト時、手元に残る金額がものすごく少なく、生活できないと思いました。国保がこんなにかかると生活がこまる（主婦（夫））
- 年金収入少ないのに高すぎる。会社員のときに比べて負担割合が大きすぎる（年金生活）
- 国保には会計上10億以上のプールされたお金があると聞くけど、7年も値上げする意味がまったく理解不能（自営業）

安心の老後を

- 自宅での介護が難しくなっても、入居費が高く入所できない。将来がすごく不安（70代・年金生活）

子育て支援と教育の充実を

- <医療費>500円の時でも「車で指をはさんだ」「風邪」「微熱」ぐらいでは<病院に>行けないという話を何人のママから聞きます（30代・主婦（夫））
- <学校の>エアコン設置は当然！教室で気分が悪くなる子が多いし、参観日で親も倒れそうになった（40代・正規勤め）

政治を良くして

憲法9条 変えるべきではない

- 私の長兄は20歳でサイパン島で戦死した（させられた）。当時の母の嘆傷は筆舌に尽くしがたい（80代以上）
- 9条は日本だけでなく世界の宝だと思います。戦争をしたがる人たちや国を止める力がある（70代）
- 何のために9条ができたのか忘れているのでは。憲法改正は戦争に近づいている。絶対に変えるべきではない（20代）

災害対策の強化を

- 7月の大雨で床上浸水をした。排水ポンプの補充してほしい。
- 我が家は床下浸水で、玄関の靴や外にあつた自転車・子どものおもちゃ・バイクなどつかり、送風機や消毒剤なども購入し、数週間住めない状態で大変でした。しかし、消毒剤の配布も対象にならず、あと5cmで床上だったのに助成がまったくないのに納得がいきませんでした。



豪雨災害後、市内各地に駆けつけ、被災者の要望を聞く辻ねお県議

「核兵器禁止条約」に日本政府は参加せよ

- 日本が参加しないのは広島・長崎・第五福竜丸の多くの被爆者の苦しみを踏みにじるものである。断じて今の政府の態度は許せない（70代）
- 唯一の被爆国日本が加わっていないのは恥ずかしい（50代）

安全なまちづくりを

- 横断歩道が消えかけている所が多い。信号機のない横断歩道で横断は命がけ。
- 道路のせまいところに水路があり、先日も中学生が自転車ごと落ちて困っていたので助けた。
- どんな小さなところでも必ず踏切をつけてほしい！女の子が亡くなった事件は繰り返さないで。

願い実現に
全力でがんばります！



広島県議会議員